

黒潮等の概況

黒潮流軸付近の表面水温は20～22 台で、前号より -2 ～同温となっています。

流軸の位置と水温	今号(1月25日～2月7日)			前号(1月11日～1月24日)		
	起 点	方 向	距 離	水 温	方 向	距 離
奄美大島(曾津高埼)	NW	75海里	22	NW	75海里	23
屋久島(黒埼)	W	70海里	22	W	50海里	22
種子島(門倉埼)	S	40海里	21	S	40海里	22
都井岬	E	60海里	20	E	75海里	22

(1海里 = 1,852メートル)

沿岸域の水温

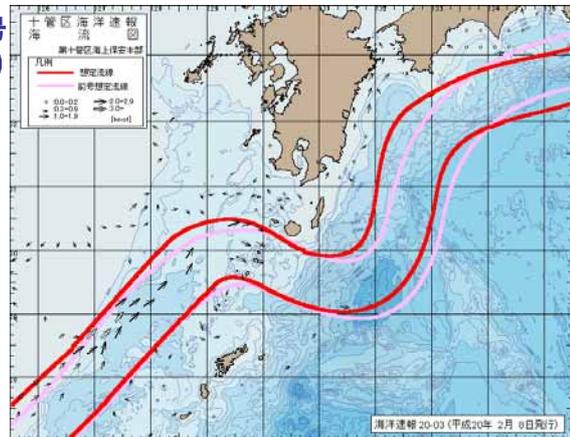
沿岸海域の表面水温は16～21 台で、前号より -2 ～-1 となっています。

海 域	今号(1月25日～2月7日)	前号(1月11日～1月24日)
鹿児島湾	16 台	17～18 台
甌島列島～薩南海域	17～18 台	18～20 台
大隅海峡～種子島・屋久島	20～21 台	19～22 台
日向灘沿岸域	19～21 台	18～21 台

十管区海洋速報第20-3号
(流況図+海底地形図)



航海安全のための情報提供



海上保安庁では、海底の地形や水深、海流や潮流・潮汐などの科学的な調査の成果をもとに、航海の安全の確保に必要な情報を収録した海図や水路誌、潮汐表などの水路図誌を刊行し、航海者に提供しています。平成18年7月からは、英国との協力により、日本の海図が海外で容易に入手できるようになりました。

また、海上の船舶は、海のカーナビとして、航海用電子海図を装備しています。海図情報を電子化した航海用電子海図は、各国が発行するものと互換性を持たせるため、国際的な基準に基づき作製しており、日本沿岸域からマラッカ海峡を含む、北西太平洋の海域を広くカバーしています。

更に、海図に掲載の情報を最新のものにしておくための情報や航海安全のための情報を「水路通報」で提供しているほか、特に船舶交通の安全に支障を及ぼす航路障害物の存在、海上における工事・作業、自衛隊などの射撃訓練、海底火山の活動などの情報は「航行警報」で提供しています。これら水路通報・航行警報は、インターネットでも提供しています。

海に関する質問は、第十管区本部海洋情報部「海の相談室」あて、お問い合わせ下さい。

URL:<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/>